

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立北宇和高等学校
学校番号 (46)

評価実施日		令和2年2月13日(木)	
委 員	氏 名	所属等	備考
	清家 治	広見老人会会長	
	小出 徳彦	地域代表	
	仁尾 文幸	宇和島警察署鬼北交番所長	
	平野 昌稔	鬼北町立広見中学校長	
	富永 賢一	北宇和高等学校PTA会長	
評 価 ・ 提 言 等		提言等に対する改善方法等	
<p>1 教育全般 指導目標である豊かな人間力育成のため、教職員の皆さんがよく努力をされており、達成状況がすばらしい。</p> <p>2 学習指導 授業でタブレットを積極的に使用され、分かる授業や伸ばす授業を目指されている。今後も、生徒の学習意欲を喚起するような授業をお願いしたい。</p> <p>3 生徒指導 「ポケモンGO!」に熱中し過ぎて、森の三角ぼうし周辺等で、事故が発生しやすい状況がある。気を付けさせてほしい。また、ゲーム依存症にならないための指導も、引き続きお願いしたい。</p> <p>4 進路指導 就職と進学の結果がすばらしい。就職については、地元で就職する生徒や、生産食品科の生徒で農業を職業として就職する生徒が増加するような指導をお願いしたい。</p> <p>5 その他 「近永駅周辺賑わい創出プロジェクト」への参加、地域との合同避難訓練、地元の食材を利用した商品開発等、地域を元気にする取組を、今後も継続してもらいたい。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・適切なマニフェストの設定とともに、それに応じて、教職員一人一人が目標管理シートを利用して、適切な目標を設定し、更なる指導力の向上を目指したい。 ・生徒の学習意欲を高めるだけでなく、教職員の働き方改革にもつながっていくICT機器の効果的利用を、今後更に増やしていく。 ・夜11時以降は一切使用させないなど、保護者と協力しながらスマホ利用時のマナーの徹底を図り、便利なものを有効活用できる力を身に付けさせたい。 ・地元中心に実施するインターンシップや北辰キャリア講座を継続するとともに、昨年からの鬼北町と連携して始めた地元企業合同説明会を利用し、地域のよさを再確認させ、地域の就職先も新規開拓していきたい。 ・地域や行政と連携し、地域の問題や課題を掘り起こし、高校生の柔軟な発想や行動力で、地域活性化に取り組みたい。 	

